

石上げ祭ちなみ特別給食

石上げピラフを味わう生徒たち。犬山市の東部中



大山 東部中で「ピラフ」

尾張富士に石を担ぎ上げ「祭」に生徒が毎年参加する
犬山市の奇祭「石上げ」同市羽黒の東部中学校で三

日、祭りにちなんだ「石上げピラフ」が給食に出た。市内の名古屋経済大の管理栄養学科の四年生四人が犬山商工会議所と作ったアイデア料理で、一昨年からイベントで試食販売されてきた。「ピラフ風」料理の意味で「ピラフ」と命名した。

給食に登場するのは初めて。石上げ祭のイメージで、皿やわんに盛ったごはんの天辺に具材を載せて食べる。この日の具材は刻んだ唐揚げで、別皿から丁寧にごはんに移して食べる生徒もいれば、食欲旺盛なあまり、載せる手間を省略してどんどん口に運ぶ生徒もいた。

考案した名経大生のうち三人も一緒に食べ、「味付けがさっぱりしていておいしかった」と喜んだ。今年の石上げ祭は八月四日に開かれる。(三田村泰和)